

Book 市図書館へ行こう!

問い合わせ 市図書館 (☎9422) 開館時間 9:00～18:00
 休館日 3月1日(木)～8日(木) (特別整理期間)、12日(月)、19日(月)、20日(祝)、26日(月)、31日(土) (資料整理日)

[今月の催し物]

●おはなしのへや
 日時 3月10日(土)・17日(土)、いずれも午後3時から
 内容 絵本の読み聞かせなど

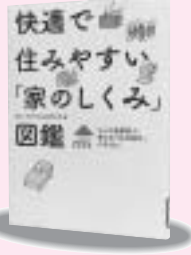
●おひさまタイム
 日時 3月13日(火)、午前10時から
 内容 幼児のための絵本の読み聞かせ

●アニメのへや
 日時 3月24日(土)、午後3時から
 内容 アニメの上映

●このゆびとまれ
 日時 3月27日(火)、午前10時から
 内容 乳幼児のための絵本の読み聞かせ

[おすすめの本]

快 適で住みやすい「家のしくみ」図鑑
 住まい方を考える設計者の会・著 永岡書店



快適で住みやすい「家づくり」の基礎知識を部屋別に紹介するとともに、風通し、耐震、採光といった目的別に住まいの機能や仕組みを解説する。暮らしに合った住まいづくりのヒントとテクニックが満載。

た んじょうびおめでとう!
 レナド・ワイスガド・エ・ワイス・ブラウン・著 長崎出版



イモムシ、リス、ブタ、ウサギ……。深い森のなかで生まれ育ち、1歳になった動物たちが、お誕生日プレゼントをもらいました。それぞれ一番ほしかったものをもらったのですが、それはいったい何でしょう?

[自動車文庫巡回日程]

月日(曜)	駐 車 場 名	駐 車 時 間
3月4日(日)	日羽公民館	10:30～11:10
	西公民館新本分館	14:00～14:30
	中央公民館総社北分館	15:00～16:00
3月6日(火)	東公民館服部分館	15:00～15:30
3月7日(水)	昭和公民館下倉分館	15:30～16:00
3月8日(木)	昭和大張所	14:00～14:30
	清梁園	15:00～15:30
3月10日(土)	常盤たんぼ児童クラブ	14:20～14:40
	桃山団地集会所	15:00～15:30
3月13日(火)	大谷公会堂	14:30～15:00
	西公民館秦分館	15:30～16:00
3月14日(水)	東阿曾公会堂前	14:30～15:00
	東公民館阿曾分館	15:20～16:00
3月15日(木)	豪溪駅前	14:30～15:00
	中央公民館池田分館	15:30～16:00
3月9日(金)	ゆめタウン	15:00～15:30
	西公民館神在分館	15:35～16:15
	山手公民館	10:00～10:30
3月17日(土)	清音公民館	11:00～11:30
	中須加(総社中央小広場)	13:30～14:00
3月18日(日)	旧JA三須支店	10:30～11:10
	橋集会所	14:00～14:20
	昭和公民館富山分館	14:40～15:00
3月21日(水)	種井公会堂	15:20～15:40
	西公民館山田分館	14:30～15:00
	西公民館久代分館	15:30～16:00

[今月の新刊]

分野	書 名	著者・出版社
思想	道教の世界	菊地章太・著 講談社
歴史	昭和の特別な一日	杉山隆男・著 新潮社
歴史	王朝のかたち	猪熊兼樹・文 淡交社
歴史	ヒトラーに愛された女	ハイケ・B.ゲルテマーカー・著 東京創元社
政治	"核"を求めた日本	光文社
福祉	老いのくらしを変えるたのしい切り紙	井上由季子・著 筑摩書房
医学	よくわかるパニック障害・PTSD	主婦の友社
家庭	くり返し作りたい家族の好きないつものごはん276	家の光協会
家庭	決定版!幼稚園のおべんとう裏ワザ大事典	辰巳出版
家庭	健康豆腐レシピ100	濱田美里・著 永岡書店
園芸	マジカルプランツ	木谷美咲・著 山と溪谷社
産業	バナナの世界史	ダン・コッペル・著 太田出版
芸術	釉薬手づくり帖	野田耕一・著 誠文堂新光社
文学	東京ヴィレッジ	明野照葉・著 光文社
文学	スイングアウト・ブラザース	石田衣良・著 光文社
文学	酒田さ行くさげ	宇江佐真理・著 実業の日本社
文学	所轄魂	笹本稜平・著 徳間書店
文学	コーヒープルース	小路幸也・著 実業の日本社
文学	信長私記	花村萬月・著 講談社
文学	ゴールデンラッキービートルの伝説	水沢秋生・著 新潮社
文学	モーニングサービス	三田完・著 新潮社
文学	楽園のカンヴァス	原田マハ・著 新潮社
文学	海に降る	朱野帰子・著 幻冬舎
文学	親鸞 激動篇(上・下)	五木寛之・著 講談社
文学	傷痕	桜庭一樹・著 講談社
文学	幻影の星	白石一文・著 文芸春秋
文学	まちがい	辻仁成・著 集英社

市図書館の本は、市図書館カウンターやホームページ、自動車文庫、電話で予約できます

市職員の給与状況

市職員の給料や手当などは、給与条例や予算、決算などを議会で審議することで公にしています。現在の状況などについて、市民の皆さんに、より一層のご理解をいただくためにお知らせします。

問い合わせ 総務課人事係 (☎92-8220)

1 人件費 (平成22年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (H23.3.31現在)	66,416人
歳出額 (A)	234億8,939万円
人件費 (B)	46億2,485万円
人件費率 (B/A)	19.7%

※人件費には、特別職に支給された給料、報酬、共済費を含む

2 給与費 (平成22年度普通会計決算)

職員数 (A)	497人
給 料	19億3,350万円
職 員 手 当	3億4,660万円
期 末 ・ 勤 勉 手 当	6億9,432万円
計 (B)	29億7,442万円
1人当たりの給与費 (B/A)	598万円

※職員手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当(退職手当を除く)

3 平均給料月額および平均年齢 (平成23年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	342,000円	43歳8か月
技能労務職	329,100円	51歳7か月

4 初任給 (平成23年4月1日現在)

区 分	初任給	採用2年経過時
一般行政職	大学卒	178,800円
	高校卒	144,500円
技能労務職	137,200円	145,500円

5 経験年数別、学歴別平均給料月額 (平成23年4月1日現在)

区 分		経 験 年 数		
		7年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満
一般行政職	大学卒	257,500円	286,700円	318,700円
	高校卒	該当なし	239,600円	298,200円
技能労務職		該当なし	該当なし	該当なし

6 一般行政職の給与水準

ラスパイレズ指数……98.9

(平成23年4月1日現在。対前年比+1.0)

※ラスパイレズ指数とは、国家公務員の平均給料月額を100として比較した指数です

7 一般行政職の級別職員数 (平成23年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職務内容	主事	主事	主任	係長	課長補佐
職 員 数	17人	22人	100人	43人	33人
構 成 比	6.2%	8.0%	36.2%	15.6%	11.9%
区 分	6級	7級	8級	計	
標準的な職務内容	課長	次長	部長		
職 員 数	37人	15人	9人	276人	
構 成 比	13.4%	5.4%	3.3%	100.0%	

※1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数
 2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名を記載しています

8 職員手当

(1) 期末・勤勉手当 (平成22年度)

区 分	6月期	12月期	計	職務加算
期末手当	1.25月	1.35月	2.6月	有
勤勉手当	0.7月	0.65月	1.35月	有

(2) 退職手当

区 分	動 続			最高限度額
	20年	25年	35年	
自己都合	24.44月分	34.84月分	49.40月分	59.28月分
勤奨退職	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分
1人当たり平均支給額 (平成22年度)				2,163万円

※1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種にかかる職員に支給された平均額

(3) 特殊勤務手当 (平成22年度)

区 分	全 職 種	
職員全体に占める 手当支給職員の割合	60.0%	
支給対象職員1人当たり 平均支給年額	34,526円	
手当の種類(手当数)	19	
代表的な 手当	支給額の多い 手当の名称	救急出場手当、夜間特殊業務手当 出勤手当
	支給対象職員の 多い手当の名称	救急出場手当、夜間特殊業務手当 出勤手当

(4) その他の手当 (平成23年4月1日現在)

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき 6,500円～13,000円	
住居手当	持ち家、借家などの区分により5,000円～32,000円	
通勤手当	交通機関 利用者	運賃を基準として、最高50,000円まで支給
	自動車など の利用者	距離区分により4,800円～22,000円

9 特別職の報酬等 (平成23年度)

区 分	給 料 報酬月額	期 末 手 当			加算
		6月期	12月期	計	
市 長	900,000円	1.85月分	2.00月分	3.85月分	有
副市長	745,000円				
議 長	500,000円	1.6月分	1.7月分	3.3月分	有
副議長	440,000円				
議 員	400,000円				

10 部門別職員数の状況および増減状況 (△はマイナス)

区 分 部 門	職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
	平成22年	平成23年			
一 般 行 政 部 門	議 会	6	6	0	
	総 務	80	78	△2	事務事業の見直し△2
	税 務	22	22	0	
	民 生	67	68	1	派遣交流による増+1
	衛 生	23	23	0	
	農 林	22	22	0	
	商 工	11	11	0	
土 木	39	39	0		
小 計	270	269	△1		
特 別 行 政 区 分	教 育	125	127	2	新規採用による増+2
	消 防	103	104	1	新規採用による増+1
	小 計	228	231	3	
公 営 企 業 等 会 計 部 門	水 道	16	16	0	
	下 水 道	14	14	0	
	そ の 他	31	30	△1	事務事業の見直し△1
	小 計	61	60	△1	
計	559	560	1		